

2022 年度 クリスマス礼拝

霊南坂スカウト 75 周年記念式典



2022 年 12 月 10 日午後 4 時 10 分

霊南坂教会礼拝堂

ボーイスカウト東京港第 1 団

ガールスカウト東京都第 4 団

Once a Scout

Always a Scout

B-P



そなえよつねに

み 三つのちかい めいよ 名誉かけて ポーイスカウト

おきて<sup>まも</sup>り ひと 人のために そなえよつねに

やくそくのうた

やくそくをするとき いみをこころに

ふかく きざみつけましょう

# 靈南坂スカウト団歌

靈南坂スカウト 志水 功 作詞  
作曲

1. か みら とく に と に ま こ こ とろ を つみ  
 2. か みら とだ を き と た え こ こ とろ を つみ

く が しき おと きく てを や まし もな りい ひつとね

をに たすな けえ る ほく たち スカウトの  
 たそな え る ほく たち スカウトの

ちいさなる あは いのわざが この  
 ひー ごろ は いむわざが この

よ にへい わりを もか たからすの  
 だだ れきしかが やくれい

な んざか に そびえ たつ

しょうろう あおい ですすもろ

1. 神と国とに 誠を尽くし

おきてを守り 人を助ける

ぼくたちスカウトの小さな 愛のわさが

この世に光をもたらすのだ

歴史輝く霊南坂に そびえ立つ鐘楼

仰いで進もう

2. 体をきたえ 心みがき

徳を養い つねにそなえる

ぼくたちスカウトの日ごろ 励むわさが

この世に光をかかげるのだ

歴史輝く霊南坂に そびえ立つ鐘楼

仰いで進もう

# ボーイスカウト東京港第1団

内藤 正樹 団委員長

今年75周年を迎えられたことはとても嬉しいことです。

スカウト関係者の方々のご協力とご支援の賜物と感謝しています。2020年よりBV隊のスカウト数がゼロとなり廃隊としました。子供たち、保護者たちの考え方の変化に合わせ、当団の考え方も変化しなくてはなりません。港第1団に女性隊員の加入も含め体質改善を真剣に考える時期にきています。今後、活動をさらに発展させるために知恵を絞っていきたいと考えています。

ビーバー隊

隊長 小野 俊夫

ビーバー隊は小学1・2年生で活動しています。この数年スカウト数も1・2名でビーバー隊独自の活動が出来ず、困難な時は、カブ隊と一緒に集会を行って来ました。コロナ禍においてなかなか募集活動も出来ずスカウト0になってしまったこともありました。募集活動を再開し、この秋3名(年長1名、小学1年生2名)のスカウトが入隊しました。スカウト活動の意義、魅力を伝えながらこれからも活動して行きたいと思います。

カブ隊

隊長 山菅 裕之

70周年後の5年間は、感染症の影響もあり、カブ隊も大変な期間でした。緊急事態宣言の中で活動は制限され、オンラインで活動しました。そのような状況でも、保護者様のご協力で、スカウト達は絆を深めることができました。2022年は3年ぶりにカブキャンプも実施でき、大自然の中で元気いっぱい活動しました。スカウト達は、魚や虫などの生き物が大好きで、捕まえて観察していました。次の5年間での変なる成長も楽しみです。

## ボーイ隊

隊長 池田 晃浩

70周年の時に隊長が変わり、ボーイ隊自体にも少なからず変化があったと思います。友好団との合同キャンプや集会が増えて多くのスカウト、班での活動はスカウトにとって良い経験となり、仲間も増えています。最近では5泊の夏キャンプも合同で実施して、初めて長期キャンプを経験したスカウトは、気づけば頼もしくなっていました。中々体験できないダイナミックな活動出来るのがボーイ隊です。

## ベンチャー隊

隊長 毛受 寛貴

ベンチャー隊は高校生年代のスカウトが所属する隊です。この5年間を振り返ると、富士スカウトが2人、隼スカウトが6人誕生したという事が何よりうれしく思います。2020年からはコロナ禍という未曾有の事態の中でもスカウト達は自分たちで出来ることを考え、ICTを駆使しながら、隊のみならず団の活動を考えるなど非常に頼もしく思っています。また、他団のスカウトと活動を共にし、ダイナミックな活動も行っています。

## ローバー隊

75周年を迎え、おめでとうございます。ローバー隊（RS隊）は25歳まで所属できるスカウト最年長グループです。RS隊の活動目標は明確な信仰をもち、高度な野外活動で心身を鍛錬し、課題設定し自己の生活開発し、訓練指導に協力し、地域に貢献し、国際活動・協力を学び実践します。75年間、当団より多くのRS隊員が成長し、社会人として飛び立ち、いろいろな職場で大活躍しています。現在のRS隊員数は11名。80周年に向けてさらなる活躍を約束します。



## ガールスカウト東京都第4団

古谷 久代 団委員長

昔、一人の少女が家族と新宿御苑に行った時、カーキ色の制服を着たお兄さん達が芝生の広場に並んでいるのを見ました。少女は「私、アレになりたい!!」と思ったのです。何年かして少女は(アレ)と同じ様な制服を着て歌ったり、ゲームをしたり。ガールスカウトの一員になりました。スカウティングは学校のお勉強と違って楽しいのです。自分の体を使って物の長さを測ったり、縄結びしたり。遊びながら役に立つ事を覚えていくのですから。いろんな経験をするうちにお友達も沢山出来ました。リーダーにもなりましたし、今もおばあさんなのにまだスカウトを続けています。スカウトの元気な声を聴くとそれだけで嬉しくなるのです。おばあさんがいるのは霊南坂教会にある4団と言う75年も集会を続けている団です。昔の少女からのメッセージです。いつも笑顔で集会に来てくれるスカウトの皆さん、ありがとう。いつも楽しい集会を提供してくれるリーダーさん、ありがとう。いつも忙しいのにお手伝いくださる保護者さん、団委員長さん、ありがとう。そして75年間、ズーッと活動の場を貸して下さり、祈りを持ってスカウト活動を支えてくださっている教会さん、ありがとう。

※少女が見たのは1950年8月18日～20日に新宿御苑で開催された「ボーイスカウト国際復帰記念、第2回全日本ボーイスカウト大会」に参加したお兄さん達と最近判りました。

テンダーフット部門・ブラウニー部門

正リーダー 備後 千春

現在テンダーフット4名、ブラウニー20名で活動しています。今年度に入り、たくさんの新入団を迎えており、コロナ禍においてスカウト活動に期待が寄せられていることが分かります。この夏は3年振りに75周年記念としてのキャンプを全部門で行うことが出来ました。どんなことにも積極的に取り組み、楽しむことのできるスカウトたちです。それぞれの個性を生かした活動をさらに続けていきたいと思えます。

## ジュニア部門

正リーダー 鈴木 充代

リモート、メスティンでの個人調理など新時代の集会到来！やはり対面での班活動がスカウトを生き生きとさせてくれます。夏キャンプ、ハイキングではスカウトが企画した内容で実施し、楽しみながらも成功や失敗を経験し、繰り返して自信をつけ、だいぶたくましくなってきました。身長差もありますが、何にでも挑戦する人、慎重な人、考える人、影で支える人、気配りのできる人など個性豊かだにぎやかです。でも、おやつ時間は静かなジュニアです。

## シニア部門

正リーダー 宇田川 幸子

一緒にの時を過ごしてきた仲間を大事にしつつ、外に出て新たな仲間を見つける時期のシニア。オンラインでの集会だから繋がれた、外国の人たちとの出会いもありました。オンラインでの集会も充実した時間を共有することができたと思います。しかし、我慢することも多く諦めることもたくさんあったと思います。その経験が今、集えることの大切さを実感させてくれています。ひとつひとつの経験を大事に積み重ねていきます。

## レンジャー部門

正リーダー 梶川 量子

学業や習い事との両立が忙しくなる中、自分達で企画し、実行する事を常に心掛けた集会を行っています。意見を発信する事は難しいですが、それぞれが輝く個性を持ち、団結した時のパワーはまだ無限大のように感じます。夏のキャンプではまさに最年長部門としての技量&裁量が発揮されていたように見えました。2年近くのリモート集会を経て、計画しても実行する事の難しさを学びましたが、今後のスカウト活動に活かせるといいと思います。

# 霊南坂スカウトクラブ

西郷 崇子

霊南坂スカウト75周年おめでとうございます。

75年の歩みを振り返る時まず浮かぶ言葉は「感謝」です。大戦後のまだ混沌としていた世の中、マーティン・ウィリアムス氏のお誘いを小崎道雄牧師が受け入れ、霊南坂教会にまずボーイスカウト（B-P 夫妻の誕生日 2月22日 初代隊長今井襄二）と続いてガールスカウト（6月11日 初代リーダー小崎朝子）の団が1947年に誕生することが出来たことです。BS・GS どちらも日本連盟発足前のことで、「やくそく」も英語で唱えたものでした。

新しく次代を切り開く青少年を育てる活動の再建されたスカウト運動に巡り会えて、神さまの御守りのうち今日まで続けて来られ、沢山のスカウトたちが育てられて来たことです。

我が霊南坂スカウトが他団と違うのは、BSとGSが共に仲良く活動を続けて来たことで、OBとOGも共に手を取り合って現役団の応援と、何よりも「Once a Scout Always a Scout」であるためにスカウトクラブを立ち上げました。

ボーイスカウト・ガールスカウト・スカウトクラブの三者で霊南坂スカウトなのです。

一度スカウトであったらいつもスカウトであるため、どうぞ現役を終えた方はスカウトクラブにご参加いただきたいです。

みんなで力あわせ次のお祝いの時に向かって歩いて行きましょう。